

共謀罪法案の国会提出を許すな！

2017・1・19 院内集会

日時 2017年1月19日(木) 正午～午後1時30分

会場 衆議院第2議員会館・第1会議室

講演 自由法曹団治安警察問題委員会

委員長 三澤麻衣子弁護士

国会情勢報告

安倍政権は、先の臨時国会でTPP法案、年金切り捨て法案、さらにカジノ法案などを、国民の反対を数の力で押し切って成立させるなど、暴走を加速させています。

これに対し、悪政に反対する国民の共同したたたかいも広がっています。

さらに憲法改悪を狙う安倍政権は、こうした悪政に反対するたたかいを抑えようと、秘密保護法や盗聴法の大改悪につづき、「共謀罪」新設を狙っています。

共謀罪法案は、過去3度廃案になった悪法です。犯罪の実行の有無に関係なく、犯罪について話し合い、合意したことを罰するもので、国民の内心に踏みこむことになり、憲法や近代刑法の原則に反するものです。捜査も、「話し合い、合意」を罪とするために、警察が日常的に国民を監視し、盗聴捜査や密告が進められることが予想されます。

このような共謀罪法案を国会に提出させないために、反対の声を大きく広げていくことが必要です。ぜひ集会に多くの方の参加を呼びかけます。

